

子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン、
子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン、
子どもたちを産み育てやすいデザインを顕彰します

第8回キッズデザイン賞

2014年3月3日 応募受付を開始！



KIDS
DESIGN
AWARD
2014

主催：キッズデザイン協議会 後援：経済産業省

平素より、キッズデザイン協議会〈内閣府認証NPO、会長：和田勇（積水ハウス株式会社代表取締役会長 兼 CEO）〉の活動にご協力賜り、誠にありがとうございます。

第8回キッズデザイン賞は**3月3日（月）10：00から**

キッズデザイン賞WEBサイト（<http://www.kidsdesignaward.jp>）上に応募フォームを公開、
応募受付を開始いたします（応募締切は4月25日（金）23：59）。

第8回キッズデザイン賞では、前回より新設された内閣総理大臣賞をはじめ大臣賞としては、
経済産業大臣賞、少子化対策担当大臣賞、消費者担当大臣賞、さらには特別賞、奨励賞などの
賞を設置しています。

また、東日本大震災の復興支援の取り組みについても、前回と同様に広く募集いたします。
本年のキッズデザイン賞の実施概要につきましては別紙をご覧ください。

次世代育成や少子化対策など、子どもを取り巻く環境にますます注目が集まる中、
キッズデザイン賞の社会的、文化的な位置づけや評価も年々高まっています。
今後とも引き続きご支援、ご協力のほどお願い申し上げます。

■キッズデザイン賞とは……

「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン」「子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン」、
「子どもたちを産み育てやすいデザイン」の3つのデザインミッションから構成された顕彰制度です。
キッズデザイン賞はすべての製品・空間・サービスが対象です。子どもが使う製品はもちろん、
大人・一般向けに開発されたものでも、子どもや子育てへの配慮があれば応募可能です。

＜キッズデザイン 3つのデザインミッション＞

●子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン

子どもの身体特性や行動特性、不測の状況が子どもにもたらす影響などに配慮し、
技術や素材においてもその応用・活用が優れているデザイン。

●子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン

子どもの創造力を喚起・進化させる仕掛けや、身体的・精神的発育に対して新たな提案、
子どものコミュニケーション能力、表現能力を高める工夫が施されているデザイン。

●子どもたちを産み育てやすいデザイン

子どもの安全を確保し、かつ親（大人）の身体的・精神的負担の軽減や、出産、育児を安心して、
楽しく行うための配慮がなされているデザイン。

『第8回キッズデザイン賞』実施概要

【応募期間】 2014年3月3日(月) 10:00 ~ 4月25日(金) 23:59

【主催】 特定非営利活動法人 キッズデザイン協議会

【後援】 経済産業省

【応募部門、応募対象】

■応募部門

キッズデザイン3つのデザインミッションに基づいた、以下の8つの応募部門があります。

●子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン

①子ども視点の安全安心デザイン 子ども部門

子ども(0~15歳)を直接の対象とする製品、施設、サービスにおいて、安全に配慮されたもの。

②子ども視点の安全安心デザイン 一般部門

子どもを含めた一般向けの製品、施設、サービスにおいて、子どもが接触する可能性のあるもので、安全に配慮されたもの。

●子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン

③子どもの未来デザイン 感性・創造性部門

子どもの創造性、感性、五感を育み、自らが進んで創造的な行為に取り組むことを促すもので、新たな発想、工夫、手法があるもの。

④子どもの未来デザイン 学び・理解力部門

子どもが地域社会、歴史、伝統工芸などを始め、様々な知識の取得や、運動力の向上、スポーツへの参画を促すもので、新たな発想、工夫、手法があるもの。

●子どもたちを産み育てやすいデザイン

⑤子どもたちの産み育て支援デザイン 個人・家庭部門

主に子育ての当事者である親・個人(妊婦を含む)が使用、利用し、安全かつ楽しく育児に取り組める工夫や心理的な負担・不安を軽減する工夫がなされたもの。

⑥子どもたちの産み育て支援デザイン 地域・社会部門

保育園、学校、自治体、地域などの施設で使用され、複数の子どもや親を対象とした、安全かつ楽しい妊婦出産や子育てを支援する工夫がなされたもの。

●3つのデザインミッションいずれかに基づくテーマデザイン

⑦未来を担う消費者デザイン部門

小中学生(6~15歳)を対象とし、未来の自立した消費者となるべき子どもを育む取り組み、社会環境づくりなどで、新たな発想、工夫、手法があるもの。

⑧復興支援デザイン部門

東日本大震災の被災地へ向けた復興支援の取り組み・活動で、子ども視点のあるもの。
被災地の子どもたちが安心して笑顔のある暮らしを1日でも早く取り戻すことに寄与する取り組み。

■応募対象

以下の4つの分野があります。

●商品デザイン分野

家電、おもちゃ、本、ファッション、アパレル、化粧品、靴、インテリア、寝具、キッチン、日用品、雑貨、文具、伝統工芸品、菓子、飲料、食品、スポーツ、乗り物、福祉機器、ソフト、その他あらゆる工業製品のデザイン。キッズデザインの考え方に資するシステム、機器などを含む。

●建築・空間デザイン分野

住宅、施設、公園、景観、土木、造園、緑化、その他あらゆる空間・ランドスケープ・修景のデザイン。

●コミュニケーションデザイン分野

イベント、ワークショップ、セールスプロモーション、パブリックリレーションなどのコミュニケーション活動のデザイン、また、企業、NPO、自治体等の団体が進める公共性の高い社会貢献活動、地域での取り組み・サービス・行事、ウェブその他の媒体等を活用したコミュニケーション活動など。

●リサーチ分野

児童研究・科学技術開発などの調査・研究活動。知的財産、ビジネスモデルなどを含む。

※リサーチ分野の受賞作品は原則としてそのデータを含めた成果を公開し、社会が共有することでキッズデザインの普及に役立てることを意図しています。そのため、リサーチ分野の審査料は応募者を問わず無料としています。

【応募費用】

第一次審査(書類審査): 無料

第二次審査(現物審査): 50,000円(税抜き)

※復興支援デザイン部門・リサーチ分野は無料

※自治体、ならびに、国公立の機関(学校、病院、博物館など)のみが応募者となる場合は審査料は10,000円(税抜き)

最終審査: 審査費用は第二次審査費用に含まれます。

【応募先】

キッズデザイン賞WEBサイト(<http://www.kidsdesignaward.jp>)からの応募を原則とします。

【スケジュール】

3月3日(月)	応募受付開始
4月25日(金)	応募受付締切
4月28日(月)～5月19日(月)	第一次審査(書類審査)
5月20日(火)	第一次審査結果通知
6月上旬	第二次審査用現物指定場所搬入期間
6月中旬～下旬	第二次審査(現物審査)
7月4日(金)	キッズデザイン賞決定・結果通知
7月中旬	最優秀賞などの審査
7月下旬	最優秀賞など決定

【賞体系について】

第二次審査を通過した作品は、キッズデザイン賞として顕彰します。

そのうち、復興支援デザイン部門を除く7つの部門それぞれで、特に優れたものに大臣賞が授与されます。

復興支援デザイン部門の最も優れた取り組みについては、キッズデザインデザイン協議会会長賞として表彰します。

最優秀賞：内閣総理大臣賞 1 点

子ども視点の安全安心デザイン

経済産業大臣賞

子ども視点による安全・安心に寄与する製品、施設、サービス、研究などを対象に選定

- ① 子ども部門：子ども（0～15歳）を対象にしたもの
- ② 一般部門：子どもを含む一般生活者全般を対象にしたもの

子どもの未来デザイン

経済産業大臣賞

子どもの健全な育成、五感や感性の発達に寄与する製品、施設、サービス、研究などを対象に選定

- ③ 感性・創造性部門：子どもの創造性・感性・五感を育むもの
- ④ 学び・理解力部門：様々な知識取得や運動力の向上など子どもの健全な育成を促すもの

子どもの産み育て支援デザイン

少子化対策担当大臣賞

妊婦やその周辺の人、乳幼児や子育て支援に寄与する製品、施設、サービス、研究などを対象に選定

- ⑤ 個人・家庭部門：子育ての当事者である親、個人（妊婦含む）が使用、利用するもの
- ⑥ 地域・社会部門：保育園、学校等の子育ての現場や自治体、各団体で使用、利用されるもので、複数の子どもや親を対象とするもの

未来を担う消費者デザイン

消費者担当大臣賞

未来の自立した消費者となるべき子どもを育む取り組み、それに資する社会環境づくり、消費者の行動を促す取り組みなどを対象に選定

- ⑦ 未来を担う消費者デザイン部門：小中学生を対象とし、未来の自立した消費者となるための提案があるもの

復興支援デザイン（応募無料）

キッズデザイン協議会会長賞

- ⑧ 復興支援デザイン部門：被災地復興支援の取り組み・活動で、子ども視点のあるもの

※ ①～⑦の部門の大臣賞は各1点となります。他にも特別賞や奨励賞があります。

【審査委員】

第8回より審査委員長に、益田文和氏(東京造形大学教授 オープンハウス代表取締役)が着任されます。

審査委員長: 益田 文和 (東京造形大学教授 オープンハウス代表取締役)

副審査委員長: 赤池 学 (科学技術ジャーナリスト ユニバーサルデザイン総合研究所所長)

無藤 隆 (教育心理学者 白梅学園大学教授)

持丸 正明 (産業技術総合研究所デジタルヒューマン工学研究センター長)

山中 龍宏 (小児科医 緑園こどもクリニック院長)

審査委員: 赤松 幹之 (産業技術総合研究所ヒューマンライフテクノロジー研究部門長)

大月 ヒロ子 (ミュージアム・エデュケーション・プランナー アイデア代表)

佐藤 卓 (グラフィックデザイナー 佐藤卓デザイン事務所代表)

竹村 真一 (文化人類学者 京都造形芸術大学教授)

西田 佳史 (産業技術総合研究所デジタルヒューマン工学研究センター)

ひびの こづえ (コスチュームアーティスト)

水戸岡 鋭治 (デザイナー ドーンデザイン研究所代表)

宮城 俊作 (ランドスケープアーキテクト 設計組織PLACEMEDIA・パートナー)

*山中 敏正 (筑波大学芸術系教授 日本デザイン学会会長)

*は第8回より新任

【審査方法】

キッズデザイン3つのデザインミッションのいずれかに適い、

且つ応募対象ごとに定められたアピールポイントのどの内容に優れているかを審査評価します。

「未来を担う消費者デザイン部門」「復興支援デザイン部門」については、以下の通りです。

●「未来を担う消費者デザイン部門」

キッズデザイン3つのデザインミッションのいずれかへの適合性に加え、

未来の自立した消費者となるべき子どもを育む取り組みやそれに資する社会環境づくり、

あるいは消費者の行動を促す取り組みなどにおいて優れているものを審査評価します。

●「復興支援デザイン部門」

キッズデザイン3つのデザインミッションのいずれかへの適合性に加えて、

被災地復興支援の取り組み・活動で、子ども視点のあり優れているものを審査評価します。

<アピールポイント>

応募対象によりアピールポイントは異なります。

詳しくはキッズデザイン賞WEBサイト(<http://www.kidsdesignaward.jp>)をご覧ください。



【キッズデザインマークについて】



KIDS
DESIGN
AWARD
2014

キッズデザインマークのコンセプト／
「割れた形、壊れてはじめて気づく
子どもの安全・安心」。

デザイン／ グラフィックデザイナー佐藤卓氏

キッズデザイン賞を受賞した対象は、任意でキッズデザインマークをつけ、
その成果を訴求することができます。
一般消費者を対象に実施したアンケートにおいては、7割以上の人がキッズデザインマークの
ついた商品を購入したいと回答しています。

キッズデザインマークの使用料については、キッズデザイン賞WEBサイト(<http://www.kidsdesignaward.jp>)で
ご確認いただけます。

※マーク使用キャンペーン…中小企業*からの応募の受賞作品には無償でキッズデザインマークを
ご使用いただけます。

* 中小企業基本法第2条の規定による。但し大企業である親会社から出資を受けている場合は中小企業に該当しません。

復興支援デザイン部門の受賞作品についてもマークを利用無料とします。
また、キッズデザイン協議会が主催する復興支援プロジェクトに参画して活動される場合は、
所定の手続きによって「KIDS DESIGN PROJECT」マークも無料で利用できます。

【生活者推薦について】

一般の生活者の方から、子どもや子育てへの配慮がされた製品やサービスを募集し、
企業等に応募を促す生活者推薦「あなたのおすすめを教えてください！」を本年も実施します。
キッズデザイン賞WEBサイトTOPページより、どなたでも投稿ができます。

【応募に関するお問い合わせ】

第8回キッズデザイン賞応募事務局

TEL 03-3549-1108 (平日10:00~17:00) FAX 03-3549-1505

お問い合わせ専用メールアドレス 2014kids@kidsdesign.jp

— 本件に関するお問い合わせ —

キッズデザイン協議会(内閣府認証NPO)
丸尾、蔦谷

TEL: 03-5405-2141 FAX: 03-5405-2143 E-Mail: info@kidsdesign.jp

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-7-7 虎ノ門A3ビル4階

FAX送信番号 <03-5405-2143>

「キッズデザイン協議会」 丸尾行

広報用画像 申込書(FAX専用)

「第8回キッズデザイン賞」をご紹介いただける場合や、広報用写真を希望される方は、
必要事項をご記入の上、FAXにてご連絡ください。
※掲載紙・誌を一部お送りいただけますと幸いです。

貴社名	
貴誌名・メディア・部署	
ご担当者	
ご連絡先	
ご住所	
メールアドレス(データ送付先)	
掲載予定日/コーナー名	
画像のご希望記入欄	
画像名	希望送付日時
☐ ロゴ画像を希望 	月 日 時頃まで
☐ その他の画像を希望 希望される画像:	月 日 時頃まで
【通信欄】	